

- 今月のピックアップ -

『沙林』

信じる心が、嘘と虚像に翻弄され起こった平成最悪の事件（テロ）。判断を誤ればさらに人が死ぬ——。あの日、未知の毒物と闘ったのは医療従事者たちだった。医師であり作家である著者が、膨大な資料と知識を土台に、想像力と熱意を注ぎ込み、「オウム」の全貌を描いた書き下ろし巨編。小説にしか到達できない深い鎮魂が、あなたを包み込む。

(出版社紹介より記載)

カルチャープラザ仁多図書室

- 「始まりの木」 夏川 草介 著
- 「ドキュメント」 湊 かなえ 著
- 「これが登美さんの福吹く“暮らし”」 松場 登美 著
- 「一生役立つきちんとわかる栄養学」 飯田 薫子 監修
- 「ぶつくりえんどうまめ」 いわさ ゆうこ さく
- 「ノラネコぐんだんと金色の魔法使い」 工藤 ノリコ 著
- 「じぶんでよめるしよくぶつずかん」 成美堂出版編集部 編

7月の休室日

月曜日、祝日、
月末休室(30日)

横田コミセン図書室

- 「白鳥とコウモリ」 東野 圭吾 著
- 「その扉をたたく音」 瀬尾 まいこ 著
- 「本日も晴天なり」 梶 よう子 著
- 「正欲」 朝井 リョウ 著
- 「庭にほしい木と草の本」 草木屋 著
- 「保存食と作りおきベストレシピ」
- 「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」 15 石原 洋子 著
- 廣嶋 玲子 作

7月の休室日

日曜日、祝日

広報カメラ記録

トロッコ列車「奥出雲おろち号」お出迎え

奥出雲神代神楽社中の皆さんが、5月23日に出雲八代駅でトロッコ列車「奥出雲おろち号」のお出迎えをしました。

